製品安全データシート

整理番号： 1994018470A
作成： 1994/10/01
改訂： 2013/04/01

製品名： Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ　パートＡ
Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ－Ｃ　パートＡ

１．化学物質等及び会社情報

製品名： Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ　パートＡ
Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ－Ｃ　パートＡ

会社名： コニカミノルタ株式会社

住所： 〒100-7015　東京都千代田区丸の内二丁目7番2号

担当部門： ヘルスケアカンパニー　品質保証統括部
〒191-8511　東京都日野市さくら町1番地
（TEL:042-589-8421,FAX:042-589-8066）

作成部門： 社会環境統括部
（TEL:042-589-8167,FAX:042-589-8071）

緊急連絡先： 公益財団法人　日本中毒情報センター
（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）
中毒110番　一般市民専用電話
（大阪）072-727-2499（情報料無料）365日　24時間対応
（つくば）029-852-9999（情報料無料）365日　9時～21時対応

２．危険有害性の要約

GHS分類	区分
引火性液体	区分外
急性毒性(経口)	区分外
皮膚腐食性/刺激性	区分外
眼損傷性/刺激性	区分2A
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	区分2
発がん性	区分2
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	区分2
水生環境有害性(急性)	区分1

GHSラベル要素

絵表示：

注意喚起語： 警告

危険有害性情報： 強い眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
遺伝性疾患のおそれの疑い
発がんのおそれの疑い
臓器(呼吸器系)の障害のおそれ
水生生物に非常に強い毒性

注意書き：
予防策： 4,7章参照
対応： 暴露したとき，又は気分が悪いとき：医師に連絡すること。

製品安全データシート

整理番号： 1994018470A
作成： 1994/10/01
改訂： 2013/04/01

製品名： Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ　パートＡ
Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ－Ｃ　パートＡ

３．組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物
成分及び含有量

成分名称	含有量 wt.%	CAS#	化審法	安衛法		化管法	毒劇法
			官報公示番号	官報公示番号	通知物質	指定物質	毒物劇物
亜硫酸カリウム	10-20	10117-38-1	1-0453	化審既存	非該当	非該当	非該当
ハイドロキノン	8.1	123-31-9	3-543	化審既存	安衛法通知物質	化管法：１種	非該当
炭酸カリウム	1-10	584-08-7	1-0153	化審既存	非該当	非該当	非該当
水酸化カリウム	1-5	1310-58-3	1-0369	化審既存	安衛法通知物質	非該当	規制濃度以下
水	60-70	7732-18-5	対象外	対象外	非該当	非該当	非該当

４．応急措置

吸入した場合： 速やかに空気の新鮮な場所に移る。異常を感じた場合は医師の診察を受ける。
通常の条件下では曝露の可能性は少ない。もしも大量の蒸気、ミストを吸入した場合は、速やかに空気の新鮮な場所に移る。速やかに医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合： 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。
皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

目に入った場合： 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

飲み込んだ場合： 直ちに水で口をすすぎ、コップ１～２杯の水を飲ませる。医師の指示があった場合のみ吐かせる。医師の診察を受ける。意識のない場合は口から何も与えてはならないし、無理に吐かせようとしてはならない。

５．火災時の措置

消火剤： 製品自身は不燃性。周囲の物質に応じて選択する。
使ってはならない消火剤： 情報なし
特有の消火方法： 消火の際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用する。周辺火災の消火に務め、危険でなければ容器を安全な場所に移す。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 保護具を着用する（８章参照）。
環境に対する注意事項： 環境への放出を避けること。
封じ込め、及び浄化の方法、機材： 危険でなければ漏れを止める。盛土で囲って流出を防止する。砂又は他の不燃性吸収剤で吸収し、空容器に回収する。

製品安全データシート

整理番号： 1994018470A
作成： 1994/10/01
改訂： 2013/04/01

製品名： Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ　パートＡ
Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ－Ｃ　パートＡ

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 取扱い後は手をよく洗うこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
局所排気・全体換気： 取り扱いは十分な換気の下で行う。
注意事項： 情報なし。
安全取扱い注意事項： 使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
この製品を使用するときに，飲食又は喫煙をしないこと。
手などの洗浄および作業台、手袋などの清掃に中性または弱酸性の洗剤を用いると、皮膚反応を最小限に抑える効果がある。
調液手順に従って混合する（順番に従って混合しないと、有害な亜硫酸ガスが発生することがある）。

保管

適切な保管条件： 施錠して保管すること。
安全な容器包装材料： 情報なし。

８．暴露防止及び保護措置

設備対策： 取扱いは、局所排気装置を使用するか、又は、換気の良い場所で行う。

許容濃度

成分名称	厚生労働省(安衛法)	日本産業衛生学会	ACGIH	
	管理濃度	許容濃度	TLV-TWA	TLV-STEL
亜硫酸カリウム	未設定	未設定	未設定	未設定
ハイドロキノン	未設定	未設定	1mg/m3	未設定
炭酸カリウム	未設定	8mg/m3 (総粉塵)	10mg/m3 (総粉塵)	未設定
水酸化カリウム	未設定	2ppm[C]	未設定	2mg/m3[C

保護具

呼吸器の保護具： 通常の条件下では必要なし。
手の保護具： 不浸透性保護手袋
目の保護具： ゴーグル
皮膚及び身体の保護具： 通常の条件下では必要なし。

製品安全データシート

整理番号： 1994018470A
作成： 1994/10/01
改訂： 2013/04/01

製品名： Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ　パートＡ
Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ－Ｃ　パートＡ

９．物理的及び化学的性質

製品

物理的状態：	液体
形状：	溶液
色：	微黄褐色澄明
臭い：	無臭
臭いの閾値：	データなし
pH：	11.5－12
融点・凝固点：	データなし
沸点、初留点と沸点範囲：	約100(℃)
引火点：	無し
自然発火温度：	データなし
燃焼の範囲又は爆発範囲：	データなし
蒸気圧：	約17(mmHg)(20℃)
蒸気密度：	約0.6(空気=1)
蒸発速度：	約1.0(水=1)
比重・密度：	1.2－1.3
溶解性：	水：易溶
n-オクタノール／水分配係数：	データなし
分解温度：	データなし

１０．安定性及び反応性

安定性：	通常の取扱い条件では安定である。
危険有害反応可能性：	情報なし
避けるべき条件：	情報なし
混触危険物質：	酸化剤、強酸
危険有害な分解生成物：	一酸化炭素、二酸化炭素、硫黄酸化物

１１．有害性情報

製品

急性毒性（経口）：	LD50:＞ 5000 mg/kg[ラット]
皮膚腐食性／刺激性：	None［ウサギ]
眼に対する重篤な損傷性／刺激性：	Moderate［ウサギ]

成分
亜硫酸カリウム

急性毒性（経口）：	LD50: 4340 mg/kg[ラット]
発がん性：	IARC:3

製品安全データシート

整理番号： 1994018470A
作成： 1994/10/01
改訂： 2013/04/01

製品名： Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ　パートＡ
Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ－Ｃ　パートＡ

ハイドロキノン

急性毒性（経口）：	LD50: 320 mg/kg[ラット], LD50: 400 mg/kg[ラット], LD50: 400 mg/kg[マウス]
急性毒性（経皮）：	LD50:＞ 1000 mg/kg[モルモット]
皮膚腐食性／刺激性：	Slight［ウサギ]
眼に対する重篤な損傷性／刺激性：	Moderate［ウサギ]
皮膚感作性：	Strong 70% Maximization法 ［モルモット]
生殖細胞変異原性（変異原性）：	AMES試験:陰性, 染色体異常試験:陽性, EU変異原性物質:カテゴリー3：R68
発がん性：	ACGIH:A3, EU:カテゴリー3：R40, IARC:3, DFG・MAK:2

炭酸カリウム

急性毒性（経口）：	LD50: 1870 mg/kg[ラット]
皮膚腐食性／刺激性：	Mild P.I.I=0.2［ウサギ]
眼に対する重篤な損傷性／刺激性：	Corrosive［ウサギ]

水酸化カリウム

急性毒性（経口）：	LD50: 273 mg/kg[ラット]
皮膚腐食性／刺激性：	Corrosive［ウサギ]

１２．環境影響情報

製品

データなし

成分

亜硫酸カリウム

生態毒性

急性毒性（魚毒性）：	96hrLC50: 130.00mg/l

ハイドロキノン

生態毒性

急性毒性（魚毒性）：	LC50: 0.1-0.18mg/l[Pimephales promelas]
急性毒性（藻類成長阻害）：	0.1mg/l,0.4mg/l 影響なし［Selenastrum capricornutum], 4.0mg/l,10.0mg/l,40.0mg/l 阻害［Selenastrum
残留性／分解性：	良分解性

水酸化カリウム

生態毒性

急性毒性（魚毒性）：	96hrLC50: 28.60mg/l, 24hrLC50: 56mg/l[Bluegills]

１３．廃棄上の注意

廃棄方法： 法律に従い廃棄すること。
現像廃液と定着廃液を混合しないこと。
水質汚濁防止法（生活環境項目）及び下水道法（下水の排除の制限）に該当するので河川、下水等にそのまま排出しない。
本品及び使用廃液は産業廃棄物であるため、産業廃棄物処理業の許可を受けた業者に処理を委託する。（特別管理産業廃棄物には該当しない）

製品安全データシート

整理番号： 1994018470A
作成： 1994/10/01
改訂： 2013/04/01

製品名： Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ　パートＡ
Ｘ－レイ自動現像機用現像補充剤　ＸＤ－ＳＲ－Ｃ　パートＡ

１４．輸送上の注意

国連分類	国連分類：	クラス9
	国連番号：	UN3082
	品名（国連輸送名）：	環境有害物質（液体）（ﾊｲﾄﾞﾛｷﾉﾝ）
	容器等級：	Ⅲ
国内規制：		海上輸送は危険物船舶運送及び貯蔵規則の規定に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件：		“７章　取扱い及び保管上の注意”の記載による。

１５．適用法令

消防法：	非該当
毒劇法：	非該当
安衛法：	変異原性物質（既存化学物質），名称等を通知すべき有害物
化審法：	一般化学物質から構成されている
PRTR法（化管法）：	第１種指定化学物質
水質汚濁防止法：	有害物質を含有していない

１６．その他の情報

参考文献等：
化審法の既存化学物質　安全性点検データ集（化学品検査協会）
国際化学物質安全性カード　日本語版（化学工業日報社）
環境化学物質要覧（環境庁環境化学物質研究会）
新版危険・有害性便覧（中央労働災害防止協会）
RTECS（U.S　DEPARTMENT　OF　HEALTH　AND　HUMAN　SERVICE）

免責文：
記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。危険有害性の評価は、今後の新しい知見で改訂されることもあります。また、記載事項は当製品についての通常の取扱いを対象にしており、特別な取扱いや組み合わせの場合は用途・用法に適した安全配慮の上お取扱い願います。